

1. 件 名：中国電力株式会社島根原子力発電所の原子力事業者防災訓練の
事前説明について

2. 日 時：令和3年11月16日 16:00～17:30

3. 場 所：原子力規制庁3階ERC

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

川崎企画調整官、澤村防災専門官、和田専門職

(以下、テレビ会議システムによる出席)

中国電力株式会社

電源事業本部（原子力運営グループ）副長 他7名

5. 要 旨

中国電力株式会社から、令和3年12月9日に予定されている同社島根原子力発電所における原子力事業者防災訓練の計画概要について、11月11日の面談を踏まえて見直した資料1に基づき、中期計画及びプラントの応急措置に関し、能力向上を促す実効性のある訓練シナリオとして、考慮した事項について説明があった。

原子力規制庁から、訓練シナリオに対し、能力向上を促す実効性のある事故シナリオとしている考え方について確認した。また、ERC対応ブース発話者の育成・多重化について、具体的な教育計画を策定し、実発災を想定した要員の確保や人材の育成を行っていくべきでないか指摘した。

中国電力株式会社から、ERC対応ブース発話者の人材育成について、後日説明する旨回答があった。

6. その他

配布資料：

資料1 訓練計画説明に係る面談（5週間前）時の確認事項